

从“看”与“看看”探讨动词重叠的用法

郭 春贵

(広島修道大学)

本稿は“你吃吃”“这件衣服你穿穿”のような不自然な動詞重ね型の文について、どのように指導するかという出発点から、次の4点を解明したい。

1. 重ねることができる動詞の重ね型は、“了”“着”“过”“在”“补语”“数量词”と共起できない。2つ以上の動作の随意性を表し、謙虚な命令文や婉曲な謙遜文に良く使われる。

2. 動詞重ね型の文法機能は動作の時間が短く、回数が少ないということだけを表す。試すという意味は語気詞の“看”、あるいは前後の文脈で表すものである。

3. “V了V”は単音節の身体動詞がよく使われ、単独ではなく、前後文が要求される。

4. 動詞重ね型の文法的意味には丁重や強調の意味がない。強調を表す修飾語の後に使われる動詞重ね方は婉曲の表現に過ぎない。